

## (1) 単元名

秋吉台の観光化とこれから

## (2) 単元の目標

・秋吉台における地域の変容や自然環境の保全に着目し、秋吉台の在り方を考えることを通して、秋吉台の地域の実態を理解できる。【知識・技能】

・資料の読み取りや地域の人々への聞き取りから得られた情報を基に、地域の変容・持続可能性に着目し、秋吉台の在り方を考えることを通して、秋吉台の地理的な課題について多面的・多角的に考察、構想し、表現できる。【思考力・判断力・表現力】

・資料の読み取りや関係者への聞き取りを行うことを通して、他者と協働して主体的に秋吉台の在り方を考えることができる。【学びに向かう力】

## (3) 評価基準

知識・技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力
①秋吉台の山焼きを続けていくための取組を理解している。	①様々な資料から秋吉台の地理的な課題を読み取っている。	①協力して、資料の読み取りをしようとしている。
②自分たちが考えたこれからの秋吉台の在り方を適切に説明、議論する手法を理解している。	②秋吉台の地理的な課題について持続可能性に着目して多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	②山焼きや秋吉台の関係者への聞き取りを主体的にしようとしている。

## (4) 単元の概要

本単元は、社会科地理的分野の内容「C 日本の様々な地域（4）地域の在り方」に基づいて学習する単元である。

## C 日本の様々な地域

## (4) 地域の在り方

空間的相互依存作用や地域などに着目して、課題を追究したり解決したりする活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識を身に付けること。

(ア) 地域の実態や課題解決のための取組を理解すること。

(イ) 地域的な課題の解決に向けて考察、構想したことを適切に説明、議論しまとめる手法について理解すること。

イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること

(ア) 地域の在り方を、地域の結び付きや地域の変容、持続可能性などに着目し、そこで見られる地理的な課題について多面的・多角的に考察、構想し、表現すること。

山口県美祢市の秋吉台は3億年の歴史を持つカルスト地形であり、地質を反映させた典型地形（日本で見られる主な地形）である。秋吉台は、島弧・プレートテクトニクス・温帯気候など日本の地理的位置、気候、プレー

トの影響を受けた地形である。そのため、地理的分野を扱う1学年で学んだ基礎的な知識を活かしながら学習を進めることが出来る題材である。さらに、秋吉台は昭和初期より耕作地として利用されており、現在では観光資源として利用されている。地理的な見方・考え方（特に地人相関（自然と人間生活の関連性））を活かしながら学習活動を行うことが出来る教材でもあると考える。このような特性を持つ地域において、秋吉台の景観を維持している「山焼き」の意義と担い手に着目し、地域調査を行い地域の課題を追及することを通して、地域の在り方について考えることができる単元である。

この単元では宿泊的行事において学校間交流・地域調査を行う。地域住民や地域の学校に大きな負担をかける反面、外部からの視点で地域の課題を捉え、持続可能な景観維持策について考えることは多面的・多角的に考察・構想する力につながる。

#### (5) ESD との関連

##### ①この単元を通して育てたい見方・考え方

- i) 多様性…景観の維持と多様な生態系の保全が結びついていることに価値があることに気付く。
- ii) 公平性…景観を維持する人々（地元の高齢者）と観光の恩恵を受けている人々が違うことに気付く。
- iii) 連携性…地元の行事を守りたい人、景観を観光に活かしたい人など様々な立場から考える。

##### ②この単元を通して育てたい資質・能力

- i) これまで行われてきた景観維持の代替案について考えることができるクリティカルシンキング
- ii) 代替案提案に向けた意見の議論・発信を行うことができるコミュニケーション力

#### (6) SDGs との関連

関連する目標・ターゲットは以下の通りである。

##### ①

目標 11：包括的で安全かつ強靱で持続可能な都市及び人間居住を実現する

ターゲット 11.4

→大規模なカルスト地形やそれに起因する豊かな生態系が守られてきた秋吉台は自然遺産（ジオパーク）として保護する取り組みが行われている。

##### ②

目標 15：陸上生態系の保護、回復及び持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る

ターゲット 15.1・15.4・15.5・15.c

→秋吉台では「山焼き」によって植生遷移を止め草原として景観を残し、特別天然記念物指定によって地形・生態系の改変を防いでいる。

#### (7) 学習活動の概要（計9時間）

	主な学習活動	◇学習への支援 ◆評価
1	<p>【秋吉台がどのように利用させているか調べてみよう】</p>	
	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">秋吉台の植生が場所によって違うのはなぜだろうか。</p>	
2	<p>○カルスト地形についての既習事項を確認する。</p> <p>○衛星写真や旧版地形図・自然環境調査から秋吉台の植生や土地利用を読み取る。</p> <p>○旧版地形図・自然環境調査から昔の秋吉台の植生や土地利用を読み取る。</p> <p>○土地利用の変化を地図にまとめる。</p>	<p>◇秋吉台が草地であるのの一部であることを気づかせる。</p> <p>◇GIS等を用いて効率的に資料を読み取らせる</p> <p>◆様々な資料から秋吉台の地理的な課題を読み取っている。【思考力・判断力・表現力①】</p> <p>◆協力して、資料の読み取りをしようとしている。【学びに向かう力①】</p> <p>◇秋吉台で放牧が行われていたことに気づかせる。</p> <p>◇土地利用からどのような産業が行われてきたのかに注目させる。</p> <p>◇草地の面積が年代ごとに減っていることに気づかせる。</p>
3	<p>【秋吉台の産業の変遷を知ろう】</p> <p>○秋吉台の土地利用の変化を発表し、共有する。</p> <p>○カルスト地形における産業の変遷について知る。</p> <p>○時間が経てば秋吉台は草地から森林に変わることを知る。</p>	<p>◆秋吉台の地理的な課題について持続可能性に着目して多面的・多角的に考察、構想し、表現している。【知識・技能①】</p> <p>○生徒が分析した土地利用の変化と関連づけながら秋吉台における産業の変化を説明する。</p> <p>○農業や畜産業のために草地が必要であったことを説明する。</p> <p>○秋吉台の気候条件では時間が経てば草地から森林に遷移することを説明する。</p>
	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">草地を維持するためにはどのような方法があるだろうか</p>	
4	<p>○山焼きの意義について考える。</p> <p>○秋吉台の生態系について調べる</p> <p>○美祢市観光課の資料の読み取りを通して、景観や山焼きが観光に与える影響について考える。</p>	<p>◇『秋吉台の自然』を提示する</p>
	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">草地が維持されることのメリットはどのようなものだろう</p>	
	<p>○草地・景観が維持されることによるメリットを考える。</p>	<p>◇誰にとってのメリットかを考えさせる</p>
4	<p>○山焼きを行う地元住民の山焼きに対する価値を知る。</p> <p>○山焼きの主体に強い動機がないことや課題</p>	<p>◇地域住民のインタビューを提示する。</p> <p>◆秋吉台の山焼きを続けていくための取組を理解</p>

	があることに気づく。	している。【知識・技能①】
	○草地・景観 草地を維持している地域住民にとってのメリットとはどのようなものか にとってのメリットを考える。	
5-6		高齢の地域住民がいなくなっても草地維持していくためにどのような取り組みを行っていくべきか
7	○草地維持に関する取り組みについて、美祢市林務係・観光振興課・秋吉台エコ・ミュージアム・秋吉台青少年自然の家・秋吉台科学博物館・農家・秋吉小学校へ聞き取りを行う計画を立てる	◆山焼きや秋吉台の関係者への聞き取りを主体的にしようとしている。【学びに向かう力②】 ◇学校間交流で聞き取り調査を行えるよう調整する。
8-10	○聞き手に立場に立って聞き取りの方法について考える。	
11	○聞き取りを行い、草地維持に関する取り組みを知る。 ○聞き取り内容をまとめ、発表し、共有する。	◆山焼きや秋吉台の関係者への聞き取りを主体的にしようとしている。【学びに向かう力②】 ◆秋吉台の山焼きを続けていくための取組を理解している。【知識・技能①】
12-13	○それぞれの立場にとっての草地維持の意義について分析する。	
14	○持続可能な景観維持をするためにどのような取り組みを行うべきかを考察、構想し、まとめる。 ○考察、構想した持続可能な取り組み案を発表する。	◆自分たちが考えたこれからの秋吉台の在り方を適切に説明、議論する手法を理解している。【知識・理解】 ◆秋吉台の地理的な課題について持続可能性に着目して多面的・多角的に考察、構想し、表現している。【思考力・判断力・表現力②】

#### 参考文献

- 中安直子 1997. 秋吉台の「山焼き」をめぐる住民意識—伝統的慣行の維持構造—. 新地理 45-1:1-9.
- 東 翔太 2014. 美祢市の観光とジオパーク運動. エリア山口 43:53-71
- 秋吉台科学博物館 1973. 『秋吉台の自然』
- 秋吉台科学博物館 1994. 『秋吉台 3 億年』